

2020 年度業務実績報告書

提出日 2021 年 1 月 20 日

1. 職名・氏名 准教授・柴田正輝

2. 学位 学位 理学、専門分野 古生物学、授与機関 東北大学、授与年月 H.30 年 3 月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 恐竜学（2）、古脊椎動物学実習（2）、地球生命史学（2）
②内容・ねらい（自由記述） 恐竜学：恐竜の生態・形態・進化を学習し、多様性を認識することで生物進化の一面を知る。 古脊椎動物学実習：恐竜研究までの過程を知る／地球生命史学：脊椎動物進化と環境変化
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 恐竜学：最新の研究成果の紹介などを行うことで、恐竜像が研究の進展で変化することを伝えるようにし、福井のブランドである恐竜の知識を深めるようにしている。
古脊椎動物学実習：今年度は新型コロナウイルス感染防止のため開講せず。
地球生命史学：生物の変化（進化）について、地質学的な時間をかけて起こる変化と環境の関わりを伝えるようにし、身近なものとして捉えてもらいやすいようにしている。また、進化という科学的理論を理解させるように努める。
(2)非常勤講師担当科目
① 担当科目名（単位数） 開講学校名 放送大学 恐竜生物学（2コマ分）
② 内容・ねらい（自由記述） 恐竜の基礎的知識を身に付け、恐竜を生物学的な側面から学習する。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 放送大学という性質から、多様な受講生がいるため、標本を見せることで理解を助けるようにした。
④ 本学における業務との関連性（自由記述） 恐竜学の普及というところで大いに関連性がある。
(3)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書 (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所または担当ページ)、出版年、出版社名)	
1. 福井の恐竜新時代、共著者あり(主担当および編集担当)、2020、福井県立恐竜博物館 2. 恐竜事典、翻訳 287-369 ページ、2020、共立出版	【2 本】
② 学術論文(査読あり) (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所について)、掲載雑誌名(号数)、掲載(受理)年月日)	
1. Horseshoe crab trace fossils from the Upper Cretaceous Two Medicine Formation of Montana, USA, and a brief review of the xiphosurid ichnological record, <u>Shibata, M.</u> and Varricchio, D. Journal of Palaeontology, 2020. 2. Paleoclimate and ecology of Cretaceous continental ecosystems of Japan inferred from the stable oxygen and carbon isotope compositions of vertebrate bioapatite, Amiot, R., Kusuhara, N., Saegusa, H., <u>Shibata, M.</u> , Ikegami, N., Shimajima, S., Journal of Asian Earth Sciences, 2020 (online).	【2 本】
③ 学術論文(査読なし)	
	【0 本】
④ 学会発表等 (タイトル、報告学会(大会)名(開催年月日)、共同報告者の有無(共同報告の場合は主たる担当箇所))	
1 福井県勝山市の手取層群北谷層からみるワニ形類の多様性、日本古生物学会大 169 回例会(東京)、2020、小布施彰太・柴田正輝	【1 件】
⑤ その他の公表実績	
1. 原作 藤子・F・不二雄 映画ドラえもん 小学館のムックドラえもん のび太の新恐竜発掘ブック(監修)小学館. 2020. 2. 映画ドラえもん のび太の新恐竜 (監修協力) 2020.	【2 本】
(2)科研費等の競争資金獲得実績	
【学外】 研究分担者 基盤研究(B)、極限温暖化時に生じた森林大崩壊の解明(代表研究者 西弘嗣)	
【学内】 個人研究推進支援(ステップアップ研究支援)	
(3)特許等取得	
(4)学会活動など	
その他の研究活動参加(参加研究会名、調査活動名(期間))	
・ 福井県第 4 次恐竜化石調査: 勝山市北谷町(7 月-9 月初め) ・ ゴビ砂漠恐竜化石調査: 内モンゴル(9 月) Covid-19 により中止 ・ タイ共同恐竜化石調査: ナコーン・ラチャシーマ他(11-12 月) Covid-19 により中止 ・ 大野市恐竜化石調査: 9 月(1 日) ・ 徳島県恐竜化石調査: 11 月(1 週間)	

・ 福井県立恐竜博物館企画展の企画、立案、展示準備 7 月
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献活動

① 福井県立恐竜博物館でのセミナーの実施 ジュニアセミナー 2020 年 12 月 20 日
② 放送大学福井学習センター 客員研究員

6. 大学運営への参画

(1)補職
(職名、期間)
(2)委員会・チーム活動
(名称、期間) 教育研究委員会
(3)学内行事への参加
(行事名、参加日時)
(4)その他、自発的活動など
(活動名、活動内容、活動期間)